

平成28年2月16日

所属審判員の皆様

東京都高等学校体育連盟
バスケットボール女子専門部
部長 石田 圭
(公印省略)

(新) ライセンス制度の対応について

拝啓 時下ますますのご健勝の事とお慶び申し上げます。平素より当専門部に対し御理解・御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、ご存じの方も多いと思いますが、2016年度より、(公財)日本バスケットボール協会(以下、JBA)の審判ライセンス制度が新しくなります。これにより、今後は(新)ライセンスを持っていない審判員は、公式戦を吹くことができなくなります。

このことを受けまして、当専門部におきましても、以下の通り新旧ライセンス制度の移行を行ってまいります。なお、登録・更新料および更新研修内容につきましては、JBAが定めたものであり、全国共通となっております。また、更新のための研修会は、来年度より審判講習会にて実施する予定です。

新ライセンス	旧ライセンス	登録・更新料	更新研修内容
S級	AA級	30,200円	実技、ルールテスト、フィットネステスト、講義
A級	A級	15,200円	実技、ルールテスト、フィットネステスト、講義
B級	日本公認	8,200円	実技、ルールテスト、フィットネステスト、講義
C級	連盟公認	6,200円	実技、ルールテスト、講義
D級	帯同審判	4,200円	実技、ルールテスト、講義
E級	—	2,700円	講義

※E級については、新規登録時のみ(更新料は発生しない)

【(新)ライセンス制度の意義・目的】

- 従来のJBA公認AA級、A級、日本公認という3段階のライセンス制度から、C級、D級、E級を加えた6段階制にし、これまでJBA登録をしていなかった未公認審判員のライセンスを一本化し、JBAおよび都道府県協会の審判登録管理・推進体制の整備を行う。
- 今後の新規大会の創設、リーグ戦化構想による大会審判員の増員の必要性を鑑み、審判未経験者層からの拡大を図る。
- これまで都道府県や各連盟が独自に発行していた審判資格を統一し、全国共通のライセンス制度のもとで審判員の育成・普及を行うことで、審判レベルのさらなる向上を図る。
- 一定の基準を持ったライセンス取得者による競技大会の運営により、競技者に対する環境整備を図り、競技力の向上を推進する。(競技者登録費に対する還元)

皆様の御協力なしに大会を運営することはできません。大変急な話で申し訳ありませんが、何卒事情を御理解・御了承下さいませよう、よろしく願いいたします。

敬具

【問い合わせ】

東京都高等学校体育連盟
バスケットボール女子専門部 審判委員長
都立豊島高等学校 緒方 崇

